

## 練馬区子ども・子育て支援事業計画実施状況(平成29年度)

【妊娠・出産期～】

### 1 子どもと子育て家庭の支援の充実

(1)重点取組

#### 【利用者支援事業】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	か所	5	5	12	12	12	
計画上の確保方策	か所	1	3	12	12	12	
確保方策(実績)	か所	1	3	12	-	-	
[参考]利用実績	件	3,084	4,423	12,248	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	20.0%	60.0%	100.0%	-	100.0%
	対「確保方策」	-	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%

(事業の進捗に関するコメント)

すくすくアドバイザーは平成29年度より5か所で事業を実施し、前年度を超える相談件数があった。  
 なお、母子保健型の利用者支援事業は平成28年4月から開始しているが、計画の中間見直しに際して、平成29年度から計画上の量の見込みと確保方策に加えている。

#### 【地域子育て支援拠点事業(子育てのひろば)】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画上の量の見込み	人回	203,943	202,259	312,922	310,964	310,776
計画上の確保方策	か所	23	24	25	26	27
確保方策(実績)	か所	22	24	25	-	-
[参考]利用実績	人回	222,341	255,651	264,409	-	-
達成率	対「量の見込み」	-	-	-	-	-
	対「確保方策」	-	95.7%	100.0%	100.0%	-

(事業の進捗に関するコメント)

平成29年度は、民設子育てのひろば1か所を開設し、区内25か所(公設11か所、民設14か所)で運営を行い、前年度を超える利用実績があった。  
 なお、平成30年度は、民設子育てのひろばの開室日の拡大に取り組むほか、新規に1か所を増設する予定である。

【一時預かり事業】

(保育園一時預かり、乳幼児一時預かり、ファミリーサポートセンター事業)

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人日	107,066	106,332	102,991	102,357	101,916	
計画上の確保方策	人日	103,880	122,702	117,717	117,717	117,717	
確保方策(実績)	人日	115,947	117,717	116,085	-	-	
[参考]利用実績(合計)	人日	57,693	61,328	62,233	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	108.3%	110.7%	112.7%	-	113.9%
	対「確保方策」	-	111.6%	95.9%	98.6%	-	98.6%

(事業の進捗に関するコメント)

保育園の一時預かり事業は、平成29年度の新規開設はなかった。平成30年度においては、2施設で開設に向けた準備を進めている。  
乳幼児一時預かりは5施設で実施しており、平成29年度は前年度を超える利用実績があった。  
トワイライトステイは児童養護施設を含む3施設で実施しており、平成29年度は前年度を超える利用実績があった。  
ファミリーサポート事業は、利用実績は前年度と同水準で推移しているが、平成30年度より活動区域を隣接区市に拡大する予定である。  
全体としては、平成29年度も確保方策(実績)が計画上の量の見込みを上回る状況を達成したが、今後は利用率の向上のため、利用方法の改善、工夫等を検討していく。

(2)重点取組における質的向上の取組に関する評価

利用者支援事業について、電話やメールによる相談の実施に加え、区ホームページやツイッターで事業周知の発信を行うなどして、広く区民へ事業の周知を図り、より相談しやすい環境の整備に努めている。  
一時預かり事業についても、区ホームページ上に一時預かりのページを設け、年度途中に開始した施設がある場合は随時更新するなどして、区民に広く周知している。

(3)その他の主な取組

【妊婦健康診査】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	6,061	6,007	6,289	6,262	6,243	
	回	69,670	69,045	72,288	71,976	71,760	
計画上の確保方策	-	実施場所 ・都内契約医療機関等 検査項目 ・体重、血圧、尿、その他医学的検査 実施回数および実施時期 ・14回(妊娠週数に応じて実施)					
利用実績	人	6,448	6,272	6,261	-	-	
	回	73,833	73,771	72,442	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	106.4%	104.4%	99.6%	-	100.3%
		-	106.0%	106.8%	100.2%	-	101.0%
	対「確保方策」	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-

(事業の進捗に関するコメント)

概ね見込みどおりである。

【乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問)・養育支援訪問事業】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	5,568	5,518	5,777	5,752	5,735	
計画上の確保方策	-	実施体制 ・配慮が必要な家庭：常勤保健師が訪問指導 ・上記以外の家庭：委託助産師等が訪問指導 委託助産師数 ・年間約130家庭に対し1名の割合で配置					
訪問実績	人	5,749	5,723	5,430	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	103.3%	103.7%	94.0%	-	94.7%
	対「確保方策」	-	-	-	-	-	-

(事業の進捗に関するコメント)

出生数が減少したため、訪問実績も少なかった。

【子育て短期支援事業(ショートステイ)】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人日	1,381	1,373	936	950	959	
計画上の確保方策	人日	3,120	3,120	4,380	4,380	4,380	
確保方策(実績)	人日	4,392	4,380	4,380	-	-	
[参考]利用実績	人日	855	865	1,074	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	318.0%	319.0%	467.9%	-	456.7%
	対「確保方策」	-	140.8%	140.4%	100.0%	-	100.0%

(事業の進捗に関するコメント)

確保方策(実績)が計画上の量の見込みや利用実績を上回る状況にあるが、児童虐待対応で緊急的に使用することもあるため、引き続き現状を維持する。  
 なお、本事業においては、平成29年度から「要支援家庭を対象にしたショートステイ事業」を実施している。

【乳児期～幼児期】

## 2 子どもの教育・保育の充実

(1)重点取組

### 「練馬こども園」の実施状況

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
認定園数	園	13	13	16	16
定員枠数	人	926	926	1,135	1,205

ただし、平成30年度の数値は、平成30年4月1日時点の数値。

### 【1号認定(3～5歳)】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	10,449	10,707	9,688	9,918	10,011	
計画上の確保方策	人	11,162	11,162	11,197	11,197	11,197	
確保方策(実績)	人	11,597	11,197	11,162	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	111.0%	104.6%	115.2%	-	111.5%
	対「確保方策」	-	103.9%	100.3%	99.7%	-	99.7%

### 【幼稚園預かり保育】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人日	307,446	306,438	362,007	370,818	374,098	
計画上の確保方策	人日	206,560	230,560	460,946	481,946	490,946	
確保方策(実績)	人日	387,984	450,496	444,855	-	-	
[参考]利用実績	人日	156,977	184,495	185,857	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	126.2%	147.0%	122.9%	-	118.9%
	対「確保方策」	-	187.8%	195.4%	96.5%	-	90.6%

(事業の進捗に関するコメント)

区では、私立幼稚園に協力をいただき、長時間の預かり保育等を実施する園を区が独自に認定する、練馬型幼保一元化施設「練馬こども園」を推進している。1号認定の定員枠を活用し、幼稚園預かり保育の拡充と合わせ、引き続き「練馬こども園」の拡大に努める。

## 【2号認定(3～5歳)】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	6,490	6,425	7,974	8,629	9,147	
計画上の確保方策	人	7,175	7,554	8,816	9,216	9,750	
確保方策(実績)	人	7,219	7,581	8,841	-	-	
内訳	保育所	人	7,015	7,458	7,577	-	-
	地域型保育事業	人	-	-	-	-	-
	練馬こども園	人	-	-	1,135	-	-
	その他	人	204	123	129	-	-
達成率	対「量の見込み」	-	111.2%	118.0%	110.9%	-	96.7%
	対「確保方策」	-	100.6%	100.4%	100.3%	-	90.7%

## 〔参考〕平成30年4月1日時点の実績値

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
定員枠数	人	-	-	-	9,242
内訳	保育所	人	-	-	7,824
	地域型保育事業	人	-	-	24
	練馬こども園	人	-	-	1,205
	その他	人	-	-	189

## 【3号認定(0歳)】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	1,318	1,303	1,422	1,476	1,524	
計画上の確保方策	人	1,334	1,369	1,414	1,504	1,575	
確保方策(実績)	人	1,325	1,339	1,429	-	-	
内訳	保育所	人	948	1,011	1,037	-	-
	地域型保育事業	人	108	127	194	-	-
	その他	人	269	201	198	-	-
達成率	対「量の見込み」	-	100.5%	102.8%	100.5%	-	93.8%
	対「確保方策」	-	99.3%	97.8%	101.1%	-	90.7%

## 〔参考〕平成30年4月1日時点の実績値

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
定員枠数	人	-	-	-	1,488
内訳	保育所	人	-	-	1,097
	地域型保育事業	人	-	-	234
	その他	人	-	-	157

## 【3号認定(1・2歳)】

平成30年3月31日時点

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画上の量の見込み		人	5,166	5,278	5,773	6,161	6,345
計画上の確保方策		人	5,173	5,350	6,071	6,341	6,572
確保方策(実績)		人	4,962	5,317	6,095	-	-
内訳	保育所	人	4,023	4,377	4,731	-	-
	地域型保育事業	人	284	429	801	-	-
	その他	人	655	511	563	-	-
達成率	対「量の見込み」	-	96.1%	100.7%	105.6%	-	96.1%
	対「確保方策」	-	95.9%	99.4%	100.4%	-	92.7%

## 【参考】平成30年4月1日時点の実績値

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
定員枠数		人	-	-	-	6,386
内訳	保育所	人	-	-	-	4,966
	地域型保育事業	人	-	-	-	977
	その他	人	-	-	-	443

(事業の進捗に関するコメント)

待機児童対策により、800人以上の保育所等の定員枠拡大を行い、平成30年4月の待機児童数は79人であった。区全体では需要を供給が上回る状態を達成したが、需給のミスマッチや保育需要の更なる増加により待機児童は依然として発生しているため、幼児教育・保育無償化による保護者の動向も踏まえ、待機児童の解消を目指す。

## 【延長保育事業】

平成30年3月31日時点

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画上の量の見込み		人	6,263	6,227	7,299	7,366	7,400
計画上の確保方策		人	6,350	7,301	7,976	8,657	9,243
確保方策(実績)		人	6,411	7,328	7,977	-	-
【参考】利用登録実績(4月1日現在)		人	1,250	1,347	1,260	-	-
達成率	対「量の見込み」	-	102.4%	117.7%	109.3%	-	107.8%
	対「確保方策」	-	101.0%	100.4%	100.0%	-	86.3%

(事業の進捗に関するコメント)

保育所の整備等に合わせて延長保育事業の定員拡大を進め、平成28年度に引き続き、平成29年度の目標を達成した。  
新規開設と同時に延長保育事業を実施するように事業者と調整できているため、延長保育の定員拡大を順調に進めている。

【病児・病後児保育事業】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人日	11,388	11,323	13,596	13,733	13,810	
計画上の確保方策	人日	12,740	14,300	13,780	14,560	16,120	
確保方策(実績)	人日	12,740	13,000	13,910	-	-	
(参考)利用実績	人日	6,431	6,741	7,651	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	111.9%	114.8%	102.3%	-	100.7%
	対「確保方策」	-	100.0%	90.9%	100.9%	-	86.3%

(事業の進捗に関するコメント)

新規施設開設により、利用定員を910人分拡大した。また、年間利用実績も前年に比べて910人増加した。平成31年度には1施設を新規開設する。

(2)重点取組における質的向上の取組に関する評価

民間活力の活用の推進により、保育内容の多様化と共に、病児・病後児保育や延長保育など、高度化・多様化するサービスに応じたきめ細やかなサービスの拡充が実現できており、保育サービスの質的向上につながっている。また、練馬こども園の推進により、より一層教育・保育サービスの利用の選択の幅を広げることができている。練馬こども園の推進においては、幼稚園と保育所との相互の研修や交流の機会を設けたり、幼稚園と地域型保育、認証保育所との懇談会の実施などを通じ、教育・保育の双方の質の向上を図るための取組も推進しており、これらの取組も教育・保育の質的向上に寄与している。平成30年3月からは「保育サービス検討会議」を開催しており、利用者が安心して保育サービスを選択・利用できるようにするため、各種サービスの運営状況の「見える化」や利用者の意見・相談に対応する仕組みの構築について検討していく。

(3)その他の主な取組

【多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	6	6	12	12	12	
計画上の確保方策	人	6	6	11	12	12	
確保方策(実績)	人	12	12	11	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	200.0%	200.0%	91.7%	-	91.7%
	対「確保方策」	-	200.0%	200.0%	100.0%	-	91.7%

(事業の進捗に関するコメント)

巡回支援については、巡回支援員人数が1名減となったため、計画上の量の見込みに対して達成率がやや低下した。一方で、小規模保育施設数が平成28年度比で倍増となり、私立保育所に対する定期的な巡回支援も開始したことから、実施回数は全体で増加している。このため、保育環境面等において質の向上が図られたと評価できる地域型保育施設等に対しては、訪問回数を減調整するなどし、全施設へ巡回支援を実施するよう工夫した。内容面では、新規開設施設に対する開設前の個別相談から開設後の助言・相談や研修案内の送付等、引き続き保育の質の維持・向上を図っている。また、委託園が受ける第三者評価や監査に立会い、必要に応じて指導を行うとともに、委託19園の運営委員会を開催し、事業者による園運営が円滑に行われているか保護者代表と意見交換を行っている。平成30年度以降については、巡回支援指導に特化した組織を新設し、事業のさらなる充実を図っていく。

【小学生～中高生】

### 3 子どもの成長環境の充実

#### (1) 重点取組

##### 「ねりっこクラブ」の実施状況

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施か所数	か所	-	3	8	13
受入上限	人	-	270	720	1,215

ただし、平成30年度の数値は、平成30年4月1日時点の数値。

#### 【放課後児童健全育成事業(学童クラブ)】

平成30年3月31日時点

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画上の量の見込み	人	6,185	6,204	5,175	5,434	5,780	
低学年	人	5,112	5,154	5,175	5,434	5,780	
高学年	人	1,073	1,050	1,367	1,398	1,397	
計画上の確保方策	人	4,706	5,016	5,236	5,516	5,816	
確保方策(実績)	人	4,777	4,970	5,236	-	-	
(参考)受入数(4月1日現在)	人	4,467	4,636	4,921	-	-	
達成率	対「量の見込み」	-	77.2%	80.1%	101.2%	-	90.6%
	対「確保方策」	-	101.5%	99.1%	100.0%	-	90.0%

中間見直しにより、当面の間、低学年への対応を優先する。そのため、平成29年度以降(見直し後)の量の見込みは、低学年のみとする(高学年の量の見込みは、網掛け部分に参考値として表記する)。

#### 【参考】平成30年4月1日時点の実績値

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受入上限	人	-	-	-	5,521
受入数	人	-	-	-	5,135

(事業の進捗に関するコメント)

区立学童クラブについては、施設面積基準に基づき受入上限を最大限に増やした。ねりっこクラブは、平成30年4月から新たに5校で開始した。ねりっこクラブを推進するとともに、民間学童保育の誘致を進め、これらの取組を通じて、引き続き受入上限の拡大を進める。  
なお、平成30年度に新たに4つの民間学童保育が開設した。

#### (2) 重点取組における質的向上の取組に関する評価

ねりっこクラブでは、学童クラブの受入上限の拡大、長期休業(夏・冬・春休み)も含めたひろば事業の実施に加え、民間事業者の企画力を生かしたプログラムの充実や、学童クラブとひろば事業の児童の交流の機会の拡大を図っている。これらのプログラム実施等の際は、プログラムがより一層充実したものとなるよう、区のコーディネーターも積極的な支援を行うよう努めている。また、小学校との連携を強化し、協力体制ができたことで、放課後における子どもたちの活動スペースの拡大が進んでいる。すべての小学生が充実した放課後を過ごす環境を整えるため、引き続き、ねりっこクラブの全校実施に向けた取組を推進する。

### 4 計画全体の実施状況

	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
達成率	対「量の見込み」	-	116.1%	126.0%	128.9%	-	124.9%
	対「確保方策」	-	113.1%	116.9%	99.8%	-	93.1%

上記の達成率は、目標値を設定している事業のすべての項目の達成率の平均値。